

事務局だより 9月号

秋冷の候、空や緑がとても美しい季節となりました。皆様いかがお過ごし


でしょうか。 「実るほど ^{こうべ}頭を垂れる 稲穂かな」



下不動区のいなほ(9月上旬)

思わず1人つぶやき、秋の風景を見事に切り取っていて実に素晴らしいなあ・・・などと のん気に青空を仰いでいましたが、広報の責任上、「一応」調べてみると、なんと、わかっているつもりで、よく知らなかったことばかり。

“学問や徳行が深くなればかえって謙虚になって頭を下げる”・・・社会人の座右の銘にも使われる故事成語・

ことわざ(句・但し諸説あり)と記されていました。作者不明のため、本心のほどはわかりませんが、我が ^{こうべ}頭は、垂れるにはまだまだ程遠いことだけが露呈しました。お恥ずかしながら、秋らしく赤面・・・ 

* * *

さて今回は、夏にさかのぼり、実り・成長、そんな言葉がぴったりの話題に触れてまいります。伝統行事が目白押しの嬉野町でした。

熊野神社奉納相撲大会



ちごどひょういり
「稚児土俵入り」



10月12日
(土) 13時
から、
校区子供相撲
大会がありま
す

8月16日(金)下岩屋の熊野神社で奉納相撲大会が執り行われました。熊野神社相撲奉賛会と、上・下岩屋体育部の皆さんが中心となり、脈々と続けられてきた大会です。稚児土俵入りの赤ちゃんは体を反らせて泣いたり、力士の頑丈な腕にすっかりリラックスした様子を見せるなど、微笑ましい光景で和やかな会場となりました。取組は子供から大人まで、区外からの参加もあり激しいぶつかりあいの生の音は迫力満点でした。餅まきでは老若男女が袋入りの紅白餅を掴もうと賑わい、また不動地区の方も行司を務めるなど、奉納継承の果たす役割は大変貴重だと感じました。

幼稚園児とおじいちゃんおばあちゃんと



9月12日(木) 下岩屋のデイサービスセンター

さいかいで敬老の日の交流会が開かれました。

地域の人達との交流を希望される岸川主任の呼びかけ

で、コミュニティから手品師・中村増幸^{なかもらますゆき}区長を紹介

し、末永会長と3名で参加させて頂きました。利用者の皆さん、お客様は嬉野幼稚園年長組の22名。ダンス「パプリカ」を堂々と披露してくれました。あとは、神経衰弱のカード遊び。前回、音楽体操で大人ばかりで伺った時よりも年寄りの皆さんの表情も口調もとても柔らかく感じました。そしていよいよ増幸区長のマジックショーです。緑の鶏に皆で「ワン・ツー・スリー」と魔法を唱えると・・・カサッ！袋に何か落ちてきた?! なになに?!

みんな夢中になり、正座しながらどんどん前進。最後にマジックボックスからお菓子がい

っぱい出てくると、子供達のテンションはMAXに。帰り際には区長さんはハイタッチ攻めに

遭っていました。利用者さんと子供達、歳の差85もなんのその、とても楽しく、穏やかなひとときを過ごせたと思います。さいかいさん、区長さん、たいへんお世話になりました。



ファイト! 塩田工業高校サッカー部

8月27日(火)~29日(木) サッカー部50名の合宿の夕食の調理と食事の時間に、コミュニティの施設をご利用頂きました。

お母さん方は3日間学年別に調理に当たり、栄養も見見た目も満点の夕食を作っておられました。期間中は台風15号のため、大雨に見舞われましたが

練習も休まず行い、コミュニティは元気な挨拶に包まれました。3年生は就職で家を出る生徒さんもおられ、お母さん方は愛情手料理で最後の合宿を応援して

おられました。

お体に気をつけてがんばってください!



湯野田区風日浮立 8月31日(土)



雨のため公民館での開催でしたが、子供達もたくさん参加して、良い交流となりました



環境整備部会花いっぱい運動「花苗プランター作り」

9月7日(土)



両小学校5年生のポスター選考もありました



山口幹雄部会長、森武久さん、中村法嗣さんのもと、ご参加のみなさまありがとうございました



「感動賞」おめでとう！下岩屋区猿浮立 第2回佐賀県伝承芸能祭



令和元年9月23日（月・祝）、佐賀市文化会館に於いて第2回佐賀県伝承芸能祭が開かれ、下岩屋区猿浮立（宮崎孝司保存会長）が感動賞を受賞しました。写真は8月31日の風日浮立の様子です。長年、そして連夜、練習を重ねた結果ですね。おめでとうございます！

